

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	BR21057
・ 氏名	半澤龍太郎
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	環境システム学科
・ 学年(渡航開始時)	学部3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	イタリア
・ 都市名	ローマ
・ 留学先大学名	ローマ大学サピエンツァ校
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	ヨーロッパの大学で建築を学びたいと考えており、自身の英語力や国への興味も合わせて考えたときにこの大学がいいと考えたため。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取れ、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	国際プログラムに所属していたため、留学先の授業の単位を日本の大学の単位に変換することができ進級に影響がなかったから。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

2つの授業を履修した。持続可能な都市デザインの手法を学ぶ授業と設計スタジオの2種類である。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Sustainable design for greener cities	単位数 (現地単位数)	8
-------------	---------------------------------------	----------------	---

コンペティションに提出するポスター4枚と講義が並行して授業が進められた。授業の中ではポスターをエスキスしてもらいながらポスターを完成させた。

科目概要

科目名②	Architectural design studio for urban regeneration	単位数 (現地単位数)	12
-------------	--	----------------	----

敷地がベルリンに設定され4つの建物とランドスケープのデザインをした。合計で3回プレゼンテーションを行った。

科目概要

科目名③		単位数 (現地単位数)	
-------------	--	----------------	--

科目概要

科目名④		単位数 (現地単位数)	
-------------	--	----------------	--

科目概要

科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
-------------	--	----------------	--

科目概要

科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
-------------	--	----------------	--

科目概要

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

フレンドリーな学生が多く友達作りやすかった。またローマの中心部に校舎が近く通学しながら観光をすることもできた。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦勞があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

最終的には留学前に履修しようとしていた授業と異なる授業を履修した。日本の大学と同じで履修を変更できる期間があるため、初回に参加して履修授業の取捨選択をすることができる。語学力が足りずとも積極的に自分の意見を話すことでグループワークに支障はでなかった。

留学手続き時に苦勞した点

- 協定校への出願時に苦勞した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- 出願条件に語学試験のボーダー点数があったので、試験の予定などを早めに決めておくことが大事。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦勞した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
- 留学先の大学からVISA申請のサポートがなかったため自分で書類をすべて用意する必要があり大変であった。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 **(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)**

- 宿泊先のタイプを教えてください。
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 一般のアパート
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
- 協定校に紹介された不動産で自ら探し契約を行った。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
- 空港から特急を使った。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
- トラムと徒歩で通学していた。合計で1時間かからない程であった。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
- 広さは一人暮らしにしては広い方だと感じた。また共用部分も綺麗でとても住みやすかった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥230,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥90,000	6か月分の保険料
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥20,000	英語試験受験料
計	¥340,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥110,000	
食費/月	¥30,000	
その他/月	¥0	
計	¥140,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

メインキャンパスではなく建築学専門の建物のため
小規模だった。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

南向きで日当たりが良く広い部屋だった。

その他、任意の写真



説明文

通学路にあるパンテオン。連日観光客でにぎわって
いた。

その他、任意の写真



説明文

休日に行ったコロッセオの内部。外から見るのとは
違った迫力があって圧巻であった。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	BN21246
・ 氏名	下地陽太
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	生命科学科医工学コース
・ 学年(渡航開始時)	三年後期
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報				
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型			
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型			
・ 国・地域名	イタリア			
・ 都市名	ローマ			
・ 留学先大学名	ローマ大学サピエンツァ			
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)			
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	2023年9月	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)	2024/2/1
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期			
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	多くの人種の方を出会う事が出来、EU圏内の移動が容易である為自分の見聞を深める事が出来ると思ったから。			
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)				

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に修得済みであり、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	国際プログラムに所属していたので留学が必須の科目であった為。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

私の専門は生命医工学だったが、サビエンツァの学部は生命と工学が分かれており、キャンパスも違う為一つしか選択出来なかった。その為私は生命系の科目を選択し、選択可能なコースの内、バイオインフォマティクスを中心に学習した。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Bioinformatics 2	単位数 (現地単位数) 6CFU
科目概要	R言語を用いた解析手法やソフト及びツールの使い方や応用事例を学習する。特に担当教授が開発した解析ソフトであるSWIM及びSWIMmeRを中心に学習し、network medicineやDIAMOND, WCGNAそしてその他の解析手法についても学習する。生物、化学系の横断的な知識が必要であり、pythonやR言語においても事前知識がある程度ある方が好ましい。	
科目名②	Principle of Computer Science 1	単位数 (現地単位数) 6CFU
科目概要	pythonやコンピューターの基礎的な知識を学び、その後biopythonの使い方を学習する。難度は低い但最终試験はコンピューターの内部のシステムからpythonのコードまで記述式で出題される。ただ暗記するだけでは無く、どのような仕組みで今後学習する解析がどのように行われるかの基礎を学ぶことが出来る。	
科目名③	Principle of Computer Science 2	単位数 (現地単位数) 6CFU
科目概要	上記の講義内容は完璧に理解したという前提で、フローチャート及びコードの作成を中心に講義が進められる。内容はbiopythonが中心でrosalindという問題集的なサイトも用いて講義が進められる。内容としてはウサギの繁殖問題(フィボナッチ数列)からツリー系の問題までかなり幅広いbiopythonの内容が学ぶ事が出来る。	
科目名④	イタリア語	単位数 (現地単位数) 3CFU
科目概要	年度にもよるが私はオンデマンド型での講義だった。30個のレッスンに5つの講義がそれぞれ含まれており、それらに小テストが付随している。二つの中間試験と最終試験を受験する必要がある。	
科目名⑤		単位数 (現地単位数)
科目概要		
科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
Erasmusの団体が主催している交流会の様な物が存在しており、ほぼ毎日パーティーが開催されている。ローマは治安が悪い場所が多いため自己判断にはなるが最初の内は参加して留学生同士のコミュニティを作る事をお勧めする。夜中のパーティーが中心だが、ヴェネツィアやナポリなどへ集団で旅行するようなプランもあったので留学生同士の思い出作りには適していると思う。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
国際部の情報や留学先のホームページだけでは情報が十分ではないと感じた。実際に私は生命科学系及び医工学の学習が出来ると上記の情報から判断したが実際は全く違った。前述の通り、生命と工学で分けられておりどちらか一つしか選択することが出来なかった。補足すると、理論上は可能だがキャンパス間の移動や変則的な時間割(毎回教室が変わる時期があった)など現実的には厳しい部分があった。また、科目の情報も開示される時期が遅く、概要のみしか確認出来ない。その為留学先の決定をしないといけない時期には情報が十分公表されておらず、思っていた内容とは違うといった事が後々起こってしまっていた。私の場合は過去にサビエンツァへ生命系分野で留学した先輩がいなかった為、誰にも相談出来なかったがもしサビエンツァに生命系で留学する場合は是非私に連絡して頂ければと思う。国際部に私の連絡先は提出しており、アドレスの共有も許可しているので遠慮なく訪ねて下さい。

イタリアの公共交通機関は信用しない方が良い。遅れるだけなら良いが来ないことすらあり、私のフラットメイトも三時間待った挙句バスが来ず、授業をスキップする事もあった。それに加えてストライキでメトロが止まったり、デモによってバスが途中で下ろされるなどもザラがあるので確実な交通手段を確保した方が良い。私は自転車を購入し自転車で通い、帰国前に自転車売る事も出来た。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
learning agreementやCVなどの提出に苦労した。教授のサインや学部のスタンプが必要な為、なるべく早めに行動することをお勧めする。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
visaの申請に伴い、universal italyというサイトで書類の作成をする必要があるがかなり難解で不完全な書類だとvisa申請が弾かれてしまうのでたっぷり時間を取ってゆっくり確実に進めることをお勧めする。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。
私は冬服を国際郵便でイタリアに配送したが手元に来るまで2カ月も掛かってしまい、一時期半袖で11月をやり過ごしていた。荷物の配送などはかなり適当なので追加料金を払っても飛行機に預けた方が良いと思う。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
ルームシェア(5人)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
サビエンツァからの紹介
寮が存在しないので2-3社くらいを紹介される。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
電車
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
自転車(10km程で40-45分程)
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
人種がバラバラでハウスルール等に認識の違いがある為、しっかりコミュニケーションを取ることが出来る事が前提になると思う。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥300,000	行き:カタール航空 帰り:JAL
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥90,000	大学指定の保険
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥10,000	visaは学生だったのでお金が掛からなかった気がします
計	¥400,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥110,000	家賃
食費/月	¥50,000	
その他/月		
計	¥160,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学のシンボルと看板

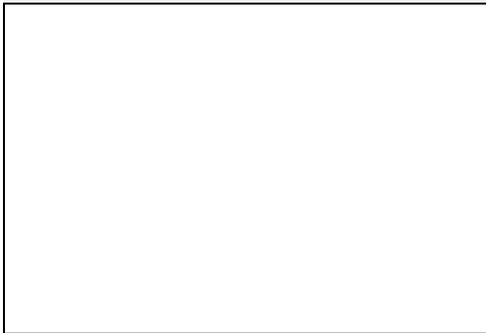
宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

部屋の写真

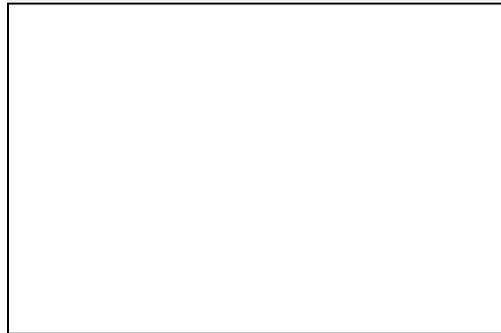
その他、任意の写真



説明文



その他、任意の写真



説明文



芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	MJ23151
・ 氏名	湊 夏海
・ 学部	大学院 理工学研究科
・ 学科(コース等)	建築学専攻
・ 学年(渡航開始時)	修士一年(学部4年末)
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	イタリア
・ 都市名	ローマ
・ 留学先大学名	ローマ大学サピエンツァ
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期(2021年9月上旬等) 2023年3月上旬 プログラム終了時期(2021年9月上旬等) 2024年2月中旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	ヨーロッパの大学の中で建築の授業を英語開講している学校で絞りました。その中で、ローマという場所が建築を学ぶ上で最良であると考えました。また、大学のHPを確認した際に、多くの留学生受け入れ実績があり、様々な国から学生が来ていることが分かったため、面白そうだと思います。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に採り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	必修科目がなく、所属している研究室の教授がオンラインでのゼミ活動参加等に賛同していただけため、安心して留学することができました。実際、卒業のための単位が足りるかは定かではなかったですが、うまくいけばストレートで休学/留年なく卒業できると考えていたため、休学せずに留学することを選びました。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

1セメスター目は慣れていないもあり、2つの授業履修にとどめました。2セメスター目では、だいたいの授業の進め方などがわかってきていたので、3つの授業を取りました。建築の学科はいくつもありましたが、すべてUrban Regenerationという学科の授業から選択して履修していました。留学生には必修科目などはないので、シラバスや時間割を確認して自由に決めることができました。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	DESIGN AND REPRESENTATIONSTUDIO	単位数 (現地単位数)	10
科目概要	授業 空間や都市の構造についてのレクチャー、スケッチの練習など グループワーク ローマ郊外、リド、オスティアの与えられた敷地に設計するというもの。スケールはそこまで大きくなく、都市家具や公園のリノベーションなどが主。建物の設計ではなかった。 個人ワーク スケッチや課題図書、グラフィックデザイン系の課題		
科目名②	HOUSING POLICIES STRATEGIESAND TOOLS FOR URBANREGENERATION	単位数 (現地単位数)	8
科目概要	グループワーク ローマのオリンピックヴェレッジに対して、都市計画を行うワークショップ。主に街づくりについての議論。マスタープランを求められる。 講義 ヨーロッパの代表的な都市について、都市計画や歴史などを学習環境など先進的な課題についても言及		
科目名③	ARCHITECTURAL DESIGN STUDIOFOR URBAN REGENERATION	単位数 (現地単位数)	12
科目概要	グループワーク ベルリン、イーストサイドギャラリー沿いの空地に4つの文化施設を設計。ひとつひとつの建物に関して、意匠的な設計を求められる。また都市スケールでの計画にも言及。 講義 前年度の作品などの紹介や、ベルリンでの事例紹介など		
科目名④	CONSERVATION DESIGN STUDIOFOR URBAN REGENERATION	単位数 (現地単位数)	8
科目概要	グループワーク ローマの城壁や城門について、保全を行うプロジェクト。城壁、城門についての歴史・材料・カタチ・工法・劣化状態などの分析から、保全の計画提案をする。 講義 分析の方法や保全プロジェクト事例の紹介。敷地訪問や、城壁と建設年度の近い遺跡などを訪れ、歴史的・保全的な観点からの野外講義も含む		
科目名⑤	HISTORY AND RESEARCHMETHODS FOR CITIES	単位数 (現地単位数)	6
科目概要	グループワーク ローマの22の地区について、グループごとに与えられた地区の都市構造を歴史・建築・芸術的観点から解説する。グループのうち、ひとりひとりが一つの歴史的区分(古代・中世・近代など)を担当し、地区のその時代についてリサーチを行う。 講義 古代から今日にかけての主にヨーロッパの歴史と、建築や都市構造の変遷について学ぶ。		
科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
建築学部は授業のほとんどがグループワークなので、比較的すぐにクラスメイトと仲良くなれた気がします。学校以外の課外活動は参加していませんが、せっかくヨーロッパにいたので、積極的にいろいろな都市をめぐっていました。英語で行われる授業に参加していたため、クラスメイトはほとんどがイタリア国外からきた20-35歳の学生でした。イタリア人の友達を作りたいのなら、自分から行動することが大切になってくると思います。ですが、英語開講クラスは多国籍でさまざまな文化背景や信仰の人たちが居て、期待していた以上に様々な文化を学べたと思います。積極的に人と関わることで、いろいろな経験ができると思います。無理しない程度に。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
今回の1年の留学では、建築の授業を受けて日本とは違った都市へのアプローチの仕方に触れることや他国の学生の建築設計の仕方を目の当たりにできたのも建築学生としては良い経験になったと思う。
より私が留学をして、自分の視野が広がったと感じたのは、いろいろなバックグラウンドの人がいる中で、自分の価値観がみんなにとって当たり前ではない事を持って体験できたことは大きな財産になった。バックグラウンドの違いから、人への関わり方も違ってきて日本では出会ったことのないタイプの人がいったり、意外と性格が似ていたり、通じ合えるところがあったり それで傷つくこともあったが、楽しいこともたくさんあった。留学して経験したいと思っていたこと、極東の島国ではなく陸続きであるからこそその国民性などを肌で感じる事ができて、留学の目標は達成できたのではないかなと思う。

【留学前に準備しておけばよかったこと】
渡航してからは、時間はあっても心の余裕がなかったり、知らないことばかりで苦苦労も絶えないと思うので日本でできる準備はできるだけ済ませていったほうが良いと感じました
・税番号(タックスコード、コーディネチェ・フィスカレ) (アポイントメントの取り方や申請が少し大変、遠い)
・海外送金ができることをしっかり確認した(試した)銀行口座やクレジットカード

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
家を探すのにかなり時間がかかると思います。早めから探し始めることをお勧めします！
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
ビザの申請に渡航先での滞在先の公式的な文書等が求められるため、その書類不足で何度か大使館に足を運ぶことになった。書類不足などで申請を再度求められることがあるので、ビザの申請も早めに行っておくといいと思いました。
大阪のイタリア領事館の職員にひとりとても審査が厳しい女性の職員がいると聞いたので、大阪の領事館に行かなければならない人は注意が必要かもしれません。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。
銀行口座やクレジットカードなど、郵送での本人確認が必要なものが意外とあって、渡航してしまうと手続きがほぼ不可能になってしまうことがあります！あとは、渡航先から日本のサービス内の変更や申請を行う際、マイナンバーカードや運転免許証、学生証が求められるケースが何回もあったので、持っていくことをお勧めします。あとは日本の携帯電話番号を渡航中どうするかなどは事前に解決しておくといと思います。(私はpovoに乗り換えることで、キャリアへの支払いなしで携帯電話番号をキープしておくというやり方をしました。(povoのプランの特性上可能))

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
民間企業が運営するシェアハウス(社会人、学生が同居)、個人が所持しているシェアハウス(大家と共同生活)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
渡航先大学の寮は正規学生でないため利用できず、大学のHPで紹介されていたシェアハウスの会社に連絡をとった。2つ目以降の物件は、spotahomeやidealista,immobiliare,ローマ掲示板などを利用して探した。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
現地の知り合いにタクシーを手配してもらいました 70ユーロほど、1時間くらい
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
バスかメトロ
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
1つめ Dovevivoという会社のシェアハウス 個室は広い、男女7人でシェア、少々ストレスはあるが、比較的快適、学校までバスで50分ほど
2つめ spotahomeで契約 大家+女子3人のシェアハウス 個室は広い、ハウスルールが多く居心地悪い、学校までメトロで20分ほど
3つめ ローマ掲示板から連絡 大家夫婦+私 下宿的な感じ 個室は普通、家は広い、日本人妻とイタリア人夫の夫婦と生活、快適、学校までメトロ2本で1時間ほど

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	なし 休学していないため、芝浦の学費のみ
往復航空券代(往復)	¥259,000	往:146,610 復:112,390
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥70,280	1セメスター目: 2セメスター目:57,990 最終延長:12,290 (3週間ほど)
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥6,000	ビザ申請料:6,000円 たぶん。
計	¥335,280	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥100,000	500-700ユーロ
食費/月	¥36,800	180-250ユーロ
その他/月	¥25,000	
計	¥161,800	*授業がある月、旅行にほぼ行っていない月

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
	¥14,000	2-7月に対して、留学継続特別奨学金
計	¥94,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

建築学科のキャンパスはここではなかったですが、メインキャンパスは立派な建物でした

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

最後に住んでいた部屋

その他、任意の写真



説明文

学校に初めて登校した日にできた友達
この子たちとグループワークをしたり旅行に行ったり
授業日初日に早めに学校に行ってよかったです

その他、任意の写真



説明文

前期特に仲のよかったガールズ

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学年(渡航開始時)	学部4年生
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	イタリア
・ 都市名	ローマ
・ 留学先大学名	ローマ大学サピエンツァ
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) <input type="checkbox"/>
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	建築が有名
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取れ終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	オンラインで履修可能

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	イタリア語	単位数 (現地単位数)
科目概要	文法、語彙、発音、リスニング、スピーキング、読解、書き方に焦点を当てています。基本的な文法ルールや動詞の活用形を学びながら、日常会話やシチュエーションに関連する語彙を習得します。正しい発音を練習し、リスニング力を向上させるために、音声素材や聴解問題を使用します。クラス内での会話演習やグループ活動を通じて、自信を持ってイタリア語を話すスキルを鍛えます。また、読解力を向上させるためにテキストや記事を読み、書く練習も行います。授業外での宿題や文化活動も提供され、イタリア語学習をより実践的かつ楽しく身につけることができます。	
科目名②	structural engineering	単位数 (現地単位数)
科目概要	構造エンジニアの科目は、力学、材料力学、構造解析、橋梁デザイン、鋼構造、コンクリート構造、土木工学、耐震設計などを含みます。これらの科目では、建築物や構造物の安定性や耐力を評価するための基本原理や計算方法を学びます。また、風や地震などの外力に対する耐久性や振動制御なども取り扱います。実習やプロジェクトもあり、実際の構造設計の経験を積むことができます。加えて、最新のCADや解析ソフトウェアの使用方法も学び、応用能力を向上させます。	
科目名③	urban planning	単位数 (現地単位数)
科目概要	都市計画の理論と実践について学びます。都市の成長、公共交通機関、住宅、公共施設、環境保護など、都市の持続可能な発展を探求します。地理情報システム(GIS)や街路設計、まちづくりの要素など、ツールや手法も習得します。また、都市の社会・経済的側面、交通計画、環境への影響も考え、実践的なグループプロジェクトやフィールドワークも行います。都市の魅力を高めるためのコミュニティ参加やステークホルダーの関与についても論じます。	
科目名④		単位数 (現地単位数)
科目概要		
科目名⑤		単位数 (現地単位数)
科目概要		
科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

留学においては、交友関係は非常に重要です。新しい国や文化での友人を作ることで、異なる視点や経験を共有できます。お互いに助け合い、支え合うことも大切です。また、日常生活では柔軟性と適応力が求められます。異なる環境に順応し、困難を乗り越えることが必要です。自信を持ち、自己表現し、新しいことに挑戦する姿勢を持つことも大切です。そして、失敗を恐れず、成長の機会と捉えることを後輩に伝えたいです。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦勞があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

留学中に感じたことは多岐にわたります。まず、よかった点としては、異文化の理解が深まったことです。新たな国や地域で生活することで、その文化や習慣に触れる機会が増えました。留学先の人々との交流を通じて、自分の価値観や視野が広がり、柔軟性や対応力が向上しました。

また、言語力の向上も大きな成果です。母国語以外の言語で生活することで、日常会話や授業を通じてコミュニケーション能力が向上しました。特に、地元の人々との交流や現地の文化に触れることで、より自然な表現や文化背景に基づく表現方法を学ぶことができました。

一方、悪かった点としては、初めのうちは孤独感やホームシックに悩まされることがありました。新しい環境に適應するまでに時間がかかり、自分を理解してくれる人々を見つけるまでに努力が必要でした。また、言葉や文化の違いによる誤解やコミュニケーションの困難さもありましたが、努力を重ねることで克服していきました。

さらに、予算管理の難しさも悩みの一つでした。留学には多くの費用がかかりますが、自己管理や計画立案によって乗り越えることができました。財政的な制約があったため、思うような経験ができなかったこともありましたが、その分創意工夫や節約の方法を学ぶことができました。

総じて、留学は自己成長や経験の幅を広げる貴重な機会でした。より国際的な視野を持ち、異なる文化や人々とコミュニケーションをする力を養うことができました。留学経験は私の人生において大きな価値を持ち、将来の可能性を開拓するきっかけとなりました。

留学手続き時に苦勞した点

- 協定校への出願時に苦勞した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- ビザ申請など、渡航準備時に苦勞した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等) シェアハウス
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) ウェブサイト
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。 電車
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 メトロ
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 4人シェアハウス

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)		
往復航空券代(往復)	¥200,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)		
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)		
計	¥200,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥160,000	
食費/月	¥50,000	
その他/月	¥30,000	
計	¥240,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥60,000	
計	¥60,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

3つ建築のキャンパスあり

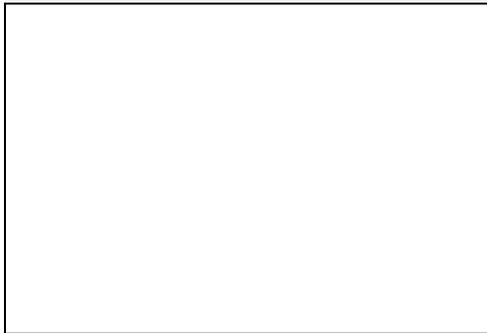
宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

3階に住んでいた

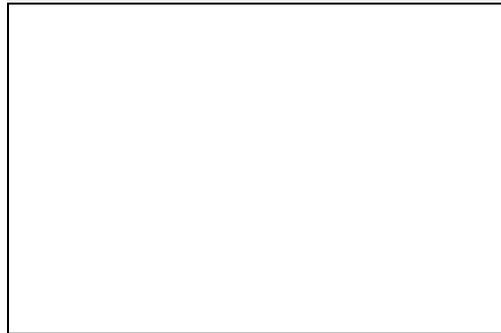
その他、任意の写真



説明文

説明文の記入欄

その他、任意の写真



説明文

説明文の記入欄